

# 全国障害者スポーツ大会の概要

## 1 主催

(公財)日本パラスポーツ協会、文部科学省、開催地都道府県・市町村、その他関係団体

## 2 目的

障がいのある選手が、障がい者スポーツの全国的な祭典であるこの大会に参加し、競技等を通じ、スポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障がいに対する理解を深め、障がい者の社会参加の推進に寄与することを目的とする。

## 3 開催時期及び開催期間

国民スポーツ大会本大会の直後を原則として、3日間（例年、概ね10月中）

## 4 参加資格

毎年4月1日現在で13歳以上の身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者

## 5 実施競技（予定）

区分		競技数	競技名 (身：身体障がい者、知：知的障がい者、精：精神障がい者)
正式競技	個人競技	7	・陸上競技（身・知） ・水泳（身・知） ・アーチェリー（身） ・フライングディスク（身・知） ・卓球（身・知・精） [サウンドテーブルテニス（身）を含む] ・ボウリング（知） ・ボッチャ（身）
	団体競技	7	・バスケットボール（知） ・車いすバスケットボール（身） ・ソフトボール（知） ・グラウンドソフトボール（身） ・サッカー（知） ・フットソフトボール（知） ・バレーボール（身・知・精）
オープン競技		広く障がい者の間にスポーツを普及する観点から有効と認められるものについて、主催者間で協議のうえ実施	

※ 正式競技については、全国障害者スポーツ大会委員会で協議し、開催年の5年前までに日本パラスポーツ協会が決定。

## 6 大会規模等

- ・選手 約3,500人 ・役員 約2,000人
- ・観覧者 約43,000人
- ・大会開催経費 約20億円

[第19回（2019年）いばらき大会への長野県選手団派遣人数：70人（選手38人、役員32人）]

※近県開催の場合は、更に選手枠約7人増

## 7 その他

- (1) 全国障害者スポーツ大会は、昭和40年（1965年）から行われてきた「全国身体障害者スポーツ大会」と、平成4年（1992年）から行われてきた「全国知的障害者スポーツ大会」を統合した大会として、平成13年（2001年）から国民体育大会終了後に、同じ開催地で行われている。
- (2) 本県では、昭和53年（1978年）「やまびこ国体」の開催後に、「第14回全国身体障害者スポーツ大会（やまびこ大会）」を開催して以来の開催となる。

## 全国障害者スポーツ大会実施競技等について

### 1 競技実施区分

競技ごとに、①性別区分、②年齢区分(個人競技のみ)、③障がい区分(障がい種別、程度)が定められている。

○年齢区分 身体障がい者 1部(39歳以下)、2部(40歳以上)  
 知的障がい者 少年(19歳以下)、青年(20歳～35歳)、壮年(36歳以上)  
 精神障がい者 年齢区分なし

### 2 障がい種別実施競技及び主管団体

区分	障がい区分 競技名	肢体 不自由	視覚 障がい	聴覚 障がい	内部 障がい	知的 障がい	精神 障がい	県主管団体 (先催県の例)
個人	陸上競技	○	○	○	○※	○	×	陸上競技協会
	水泳	○	○	○	×	○	×	水泳連盟
	アーチェリー	○	×	○	○※	×	×	アーチェリー協会
	卓球	○	○	○	×	○	○	卓球連盟
	フライングディスク	○	○	○	○※	○	×	フライング ディスク協会
	ボウリング	×	×	×	×	○	×	ボウリング連盟
	ボッチャ	○ 重度	×	×	×	×	×	ボッチャ協会
団体	バスケットボール	×	×	×	×	○	×	バスケット ボール協会
	車いすバスケットボール	○	×	×	×	×	×	
	ソフトボール	×	×	×	×	○	×	ソフトボール 協会
	グラウンドソフトボール	×	○	×	×	×	×	
	フットソフトボール	×	×	×	×	○	×	
	バレーボール	×	×	○	×	○	○	バレーボール 協会
	サッカー	×	×	×	×	○	×	サッカー協会

※ 内部障がい：ぼうこう又は直腸機能障害

### 3 実施種目

競技	種目
陸上	・競走 50m、100m、200m、400m、800m、1500m、スラローム、4×100mリレー ・跳躍 走高跳、立幅跳、走幅跳 ・投てき 砲丸投、ソフトボール投、ジャベリックスロー、ビーンバッグ投
水泳	・自由形、背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライ(各 25m、50m) ・4×50mフリーリレー、4×50mメドレーリレー
アーチェリー	・リカーブ (50m・30m、30mダブル) ・コンパウンド(50m・30m、30mダブル)
卓球	・卓球 ・STT(サウンドテーブルテニス)
フライングディスク	・アキュラシー (5m、7m) ・ディスタンス (座位、立位)